

◇◇ <指示薬(試薬) まとめ> ◇◇

◇「指示薬(しじやく)」とは？

ある特定の物質や性質に反応して変化する薬品のこと。ここでは「紙」の形をしているものも含まれます。「試薬(しやく)」と呼ぶ場合もあるよ。

何かの実験を行い、ある物質が出てきた時、それが○○という物質かどうか(あるいは□□という性質かどうか)を調べるために、△△という指示薬を使う。

(^▽^)

…という感じ。

指示薬名	どんな物質(性質)に反応するか (何を調べるための指示薬か)	どのように変化するか
リトマス試験紙(リトマス紙)・赤	(アルカリ)性ならば 色が変わる	赤 ⇒ (青)
リトマス試験紙(リトマス紙)・青	(酸)性ならば 色が変わる	青 ⇒ (赤)
ヨウ素溶液(ヨウ素液)	(デンプン)に反応する	(青紫)色になる
石灰水	(二酸化炭素)に反応する	(白)色になる(にごる)
塩化コバルト紙	(水)に反応する	(桃(または赤))色になる
ベネジクト液(ベネディクト液)	(糖)に反応する ◇赤褐色は「せきかつしょく」と読むよ♪	(赤褐)色になる (この色の沈殿(ちんでん)ができる)
フェノールフタレイン溶液	(アルカリ)性ならば 色が変わる	(赤)色になる
BTB(ビーティービー)溶液	(酸)性 (中)性 (アルカリ)性 それぞれで色が変わる	⇒ (黄)色 ⇒ (緑)色 ⇒ (青)色

◇変化する色の名前は、使っている教科書に載っている呼び方で覚えてね。「桃色」は「ピンク色」と載っているかもしれないね(^o^)[↑]

◇「指示薬(試薬)」ではないけど、実験・観察を助けるために使われる薬品や物質が他にもあるよ。

薬品名・物質名	何のために使うか
沸騰石(ふっとうせき)	(液体が急に沸騰して外に飛び出すのを防ぐ)ため
水酸化ナトリウム	水を電気分解する時、 (電流が流れやすくなるようにする)ため
酢酸(さくさん)カーミン溶液 または 酢酸オルセイン溶液	(細胞の核(染色体)に色を付けて、観察しやすくする)ため

◇それぞれ、教科書では何て説明されているかな～？ 確認、確認♪[↑]

◇指示薬(試薬)、実験・観察を助けるために使う薬品・物質、もっとありますか？ メモしておいてね。(.)

※ちなみに、「○○溶液」と呼ぶか「○○液」と呼ぶか、などについても、教科書で確認してみてね。

自分の使っている教科書に合わせて、細かい呼び方などはどんどん直してプリントを使ってください(^o^)_□